

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646



古宮祭りで加羅宇多姫物語を熱演

9月8日、西祖谷山村の吾橋地区の古宮神社で古宮祭りが開催され、来場者にはそば米雑炊が振る舞われたほか、粉引き節など祖谷の民謡や民舞が披露されました。また、今回初めて吾橋地区に残る歴史や伝説を伝えていこうと、加羅宇多姫伝説保存会による創作劇「伝説の加羅宇多姫物語」の野外公演が古宮祭りで行われ、迫真の演技に集まった観客からは大きな拍手が送られていました。

最後は観客も一緒になって民舞「はなとり」を踊り、楽しい一日を過ごしました。



四国の秘境 山城・大歩危妖怪村が受賞

このたび「四国の秘境 山城・大歩危妖怪村」が、第35回サントリー地域文化賞に輝きました。9月19日に東京都内で開催された贈呈式には、妖怪村の関係者の方々が出席し、受賞の喜びを分かち合いました。サントリー地域文化賞は、音楽、歴史・伝統継承、コミュニティ活動などを通じ地域文化の発展に貢献した個人または団体を顕彰するもので、今回の受賞は、地域に伝わる妖怪伝説を掘り起こし、町ぐるみで妖怪をアピールする地域づくりに取り組む活動が高く評価されたものです。

心安らく 箏 & JAZZ コンサート 高速道路の事故防止講習会 晴天のもと、スポーツで交流



池田総合体育館で9月29日、山城町の山本雅美さんが主催する第6回箏 & JAZZ コンサートが開かれ、約200人が来場しました。コンサートは邦楽、ジャズの2部構成で、徳島市内で活躍するJAZZピアニストやオカリナ池田教室ビューティフル・アンティが出演するなど心安らく箏の演奏や様々なジャンルの曲が披露されました。また、アンコール曲「どこまでも行こう」では、会場全体が手拍子に包まれ、観客は総立ちとなり、大いに盛り上がりました。



9月19日、秋の全国交通安全運動にあわせて、吉野川サービスエリアで高速道路交通事故防止講習会が行われました。三好市老人クラブ連合会や三好交通安全大学校などから約30人が参加しました。

高速道路での逆走や人対車の事故が多く発生していることから、逆走防止装置の見学や、実際に発煙筒や三角表示板を使用するなど、さまざまな体験から高速道路走行時の危険性や、故障や事故が発生した時の対処方法を学びました。



障害者社会参加促進事業のグラウンドゴルフ大会が、9月12日、東みよし町のぶぶるパークで開催されました。この事業は、グラウンドゴルフを通して交流の輪を広げ、障害者の社会参加を促すことを目的に毎年実施されています。

この日は好天に恵まれ、三好市・東みよし町の身体障害者会の会員の方を中心に約60名22チームが参加し、はつらつとしたプレーで汗を流しながら、楽しいふれあいや交流の時間を過ごしました。



再び夢の舞台へ 池高OBが甲子園出場

かつての高校球児たちが世代や元プロ・アマチュアなどのキャリアの壁を超えて競う「マスターズ甲子園2013徳島予選」の決勝が9月1日、阿南市のアグリあなんスタジアムで行われ、池田高校OBが小松島西高校OBを9対7で下し、参加18校の頂点に立ちました。

甲子園への初切符を手にした池田高校OBは、徳島県代表として11月16日から行われる第10回記念大会マスターズ甲子園2013に出場し、大会2日目に三重県代表の海星高校OBと対戦します。甲子園でのやまびこ打線の活躍が期待されます。

作品に込められた思い 命の尊さを語る

9月25日、講師に鈴木綾子さん（徳島ペンクラブ理事）を迎え、「ころも八分の六拍子」と題し、社会教育学習講座が山城公民館で開催されました。講演では、白血病に冒されて26歳の若さで亡くなった長男章さんが、グラフィックデザイナーとして最後まで病氣と闘いながら懸命に生きた姿や家族の絆について語られました。参加者は、1点1点に込められた章さんの作品への思いを聞きながら、目標と希望を持って生きることの大切さを学びました。



いっぱい採れたよ すだち園で収穫体験

山間部の暮らしの知恵を次世代に伝えていくことを目的に季節ごとに開催されている「伝える暮らしワークショップ」が9月28日に開催され、市内外から18人の参加者が井川町井内地区のすだち園ですだちの収穫作業を体験しました。

その後、地元ガイドによる採れたてのすだちを絞ったすだちポン酢づくり講座も行われ、茹でたての湯豆腐に出来たてのすだち酢をたっぷりかけた試食会では、食材ともにすだちの香りを堪能しました。